

2024年6月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社アメニティジョイハウス向け
「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社アメニティジョイハウス(代表取締役 田脇 宗城、本社:千葉県船橋市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社アメニティジョイハウスは、1都3県の国道16号線内を主要エリアとして、木造3階建てアパートを新築し、投資家向けに販売をしています。同社グループ^{※1}は不動産賃貸管理や家賃債務保証、戸建住宅の建築・販売などの事業を展開しており、グループ内企業の連携により顧客の多様な不動産ニーズに的確に応え、業容を拡大しています。また、株式会社アメニティジョイハウスは「四方よし」を経営理念に掲げ、事業を通じ自社の利益追求だけでなく、アパート経営を通じた顧客の資産形成をサポートするとともに、地域社会や不動産業界の発展にも貢献しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社アメニティジョイハウス	資金用途	運転資金
契約締結月	2024年5月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※2}について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
2022年度比削減率 ^{※3}	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 同社をはじめ、(株)AJプロパティ(不動産賃貸管理)、ジャパンリアルエステートサービス(株)(家賃債務保証)、(株)幸和ホーム(戸建住宅建築販売)の4社からなる企業グループ

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※3 2022年度(2022年4月~2023年3月)売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績0.82899(t-CO2/億円)

以上